

施設番号	66-0406
施設名	れんげ南街保育園
施設所在地	東京都東大和市南街4-3-1
法人名	社会福祉法人蓮花苑
活動日時	令和6年7月16日(火)
クラス名(年齢)	さくらぐみ(5歳児)
年間テーマ	氷の探究活動

〈テーマの設定理由(子どもの姿)〉

・水遊びを行っている中で色水や氷に興味をもつ。
 色々な素材、色を使って色のついた氷をつくってみよう。(色、形、大きさなどに興味を持ち探究活動を行う。)

2、活動スケジュール

水風船の中の水は凍っているのか?色のついた氷で絵は描けるのか?探究活動を行う。

3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)


牛乳パック、透明のカップ、絵の具、食紅、クレヨン、チョーク、お花、水風船、冷凍庫、画用紙、筆

4、探究活動の実践

〈活動内容〉

色々な色が出る素材を見つけて色水を作り凍らせる。その凍らせたものを使用して絵を描いてみる

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

子どもの言葉・姿	写真
子①「絵の具、食紅はやったことがあるから、違うもので色水を作ってみよう」 子②「何かいろがつくものあるかな?」 子③「クレヨン?」 子④「チョーク?」 友達や保育者と探してみる。 子①「クレパス?」「サインペン?」と色々な色がつきそうなものを持ってきて凍らせて楽しむ。 子⑤「丸い形も作ってみたい」保「丸い形はどうやったら作れるのかな?」 子①「丸い入れ物は?」 子②「ボールは?ボールの穴から入れるのは?」 子③「水風船がいいよ」と話が進み水風船で実践。丸い氷が完成した。「つめたい」「丸い」と大興奮。 子④「色のついた氷で絵を描こうよ」。筆を持ってきて描いてみた。結果色が薄くて描けなかったが満足していた。 「寒くなったら外で色々な物を凍らせたい!!」保「例えばなにがいいかな?」 子①「洋服」「みかん」「お花」「おもちゃ」「ジュース」 子②「水の中に何かおもちゃを入れて外で凍らせたい」	

5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

・色水遊びや混色遊びは日頃から行っていた。その中で色水の色の変化に気付いたり、氷に興味を持った。どんなものを使えば色の氷が出来るのか。色だけでなく形などにも興味を持ったりそれを使って絵を描くなど探究活動が広がった。寒くなった外で凍らせてみたいという声があがった。実際にどんなものを凍らせたいか、どんな風になるか探究活動が広がるように環境なども考えていきたい。